

中流右岸域地区会議参加者への意見照会結果及び公園整備計画案への反映案

No	地区会議	団体名	「地区会議のご意見への対応案」について	「公園整備計画(修正案)」について	その他の意見等	公園整備計画案への反映案	対象地区 整備項目番号
1	三島江野 草・三島江 地区	三島江切下げ 区域利用意見 交換会	<ul style="list-style-type: none"> 一級河川の河川敷の公園といえども、もっと、もう少し地元・地域の行政や市民・住民を巻き込んだ維持・管理の手法をこの淀川から開発されてはどうでしょう。運動施設まで「お国」の管理が続く時代は変えたらどうでしょう。 運動施設の在廃・改変を含めて、利用者(スポーツする人)や広く住民のアンケートや意見聴取もご考慮ください。 	—	<ul style="list-style-type: none"> この「三島江地区」の諸問題は河川レンジャーの酒井信行氏の情熱的な取り組み抜きには考えられません。 酒井氏のような方を全面支援すると共に、そのような人材の発掘・育成も河川管理者の課題でしょう。 	<p>(対応案について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域協議会は、淀川河川公園の整備だけでなく、管理運営についても地域の方、利用者、沿川自治体、学識者等と意見交換を行う予定です。今後は市民参加による公園の管理運営の仕組みづくりに取り組みます。 (その他意見について) 三島江地区では、地域協議会委員の酒井河川レンジャーをはじめ、三島江切り下げ区域利用意見交換会のご意見も参考しながら来年度の開園を目指しています。他の公園地区においても、地区会議等において積極的な活動をされている方々の貴重なご意見を伺うことができましたので、今後の取組への連携をお願いしたいと考えています。 	<p>鳥飼下地区 1・4</p> <p>大塚地区 1</p>
2	鳥飼上・鳥 飼下地区	グランドゴルフ 地元利用者	<ul style="list-style-type: none"> 現在、地域住民がこの河川の大切さ・怖さを忘れ、知らなさ過ぎる。 昨今、各地で災害発生している。大雨による水害の被害多発。 河川沿いで生きて(80数年)何回か水害に遭い、近年は増水回数も少なくなりましたが、今後公園整備も安全な整備を願います。 	<p>(鳥飼下地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川公園整備計画を開いて約18年、サービスセンター建設用地に協力した関係もあり、当初からの計画も存じています。 今回の修正案に理解できます。早い実現を願います。 	<p>(鳥飼下地区)</p> <ol style="list-style-type: none"> 下地域で河川敷に降りる階段、1ヵ所設置希望。 <p>(各地区)</p> <ol style="list-style-type: none"> 各地域水際に繁茂する雑本を撤去し、見通しの良い安全な公園整備を願います。 	<p>(対応案について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 案内板等において、治水等の歴史についても情報発信を検討します。また、自然環境の連続性の確保や水辺のふれあいの場づくりのための河川敷の切り下げ工事等にあたっては、治水に影響がないよう技術的検討を行ったうえで整備を行います。 (公園整備計画案について) 鳥飼下地区の公園整備については、公園基本計画の見直し等により休止していましたが、今後は、地域協議会のご意見を踏まえて策定した公園整備計画案に基づき、5年程度を目途に整備の実施を目指します。 (その他意見について) 鳥飼下地区の下流側において、堤防から河川敷へのアクセスの確保を検討します。 水際の雑木のうち、本来河川敷に生育しない樹木については、洪水時の阻害になるとともに、河川環境の保全再生の観点からも望ましくないことから、段階的に伐採を進めます。 	<p>大塚地区 7</p> <p>大塚地区 1</p> <p>鳥飼下地区 12</p> <p>鳥飼下地区 1</p>
3	鳥飼西・鳥 飼野草・一 津屋河畔・ 一津屋野草 地区	NPO法人PW 安全協会大阪 支部	<ul style="list-style-type: none"> 親水公園(一津屋河畔)として、公共的な利用ができるように整備をする。 利用者の管理を予算立てして、公共的にできないのか。 もしくは、占用許可を出してより安全な管理体制の構築を図ってはいかがでしょうか。 	<p>(鳥飼下地区)</p> <ul style="list-style-type: none"> 船着場の有効利用促進の発言がありましたが、それに対する回答がない。 鳥飼・一津屋地区を有効利用し、水面の利用者を管理している団体があるのだから、試験的にも鳥飼下地区の船着場を開放し、新たな利用価値を模索すると共に、緊急時の船着場利用の周辺環境を整備する情報収集をしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 摂津市消防署が、有事の際に船着場からスムーズに水上オートバイを降ろせるようにするなど、利用面からの意見をもっと取り入れて欲しい。 	<p>(対応案について)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域協議会は、淀川河川公園の整備だけでなく、管理運営についても地域の方、利用者、沿川自治体、学識者等と意見交換を行う予定です。今後は市民参加による公園の管理運営の仕組みづくりに取り組みます。 (公園整備計画案について) 船着場は地震災害時の水上輸送路を確保するために整備しています。観光などへの船着場の活用については、沿川自治体で構成される淀川舟運整備推進協議会、民間事業者等と実証実験や意見交換に取り組んでいます。地域協議会においても地域交流行事等への船着場の活用を検討します。 (その他意見について) 災害時の船着場の運用については、沿川自治体の防災部局や関係機関と意見交換を行うなど、より一層連携を強化します。 	<p>鳥飼下地区 1・4</p> <p>鳥飼下地区 11</p>